

## 3月定例会



「これから仲よくしましょうね」新入園児歓迎会(松井ヶ丘幼稚園)

## 195億5千万円の当初予算可決

### 後期高齢者医療条例を制定

平成20年第1回定例会は、2月19日に開会し、38日間の会期で3月27日に閉会しました。初日には、閉会中の継続審査となっていた組織条例の一部改正を可決し、市民からの請願を採択しました。また、市長から平成20年度の施政方針演説が行われた後、条例案や当初予算案などが提案され、常任委員会や特別委員会に付託、審査することとし、人事案1件は同意しました。また、施政方針演説をうけ、5会派から代表質問、10人の議員から一般質問が行われ、市政運営について問いました。最終日には、付託していた市長提案案件をすべて可決し、議員から提出された5件の意見書のうち、4件を可決しました。

#### 組織条例可決 請願は採択

12月定例会の最終日に市長から提案された「組織条例の一部改正」と、市民から提出された「田辺中央4丁目の葬儀場建設計画に関する請願」は、所管の常任委員会にそれぞれ付託され、閉会中に審査が行われました。

(4面に掲載)  
定例会初日には、条例案について、総務常任委員長から審査結果の報告

#### 付託議案 全て可決

最終日には、各常任委員会に付託していた議案の審査結果に対し、各委員長から報告を受けました。

討論では、「後期高齢者医療に関する条例の制定」や「国民健康保険条例の一部改正」、「国民健康保険税条例の一部改正」に対し、日本共産党京田辺市議会議員団から反対討論がありました。採決の結果、すべて原案のとおり可決しました。また、20年度一般会計をはじめ予算案は、その審査結果に対し、委員長

を受けました。討論では、日本共産党京田辺市議会議員団から反対討論が、緑政会と無党派議員から賛成討論がありました。採決の結果、原案のとおり可決しました。

また、請願については、建設経済常任委員会から審査結果の報告があり、採決の結果、採択としました。

#### 条例予算など 33議案を上げ

市長から、「後期高齢者医療に関する条例の制定」や「留守家庭児童会の運営等に関する条例の制定」など13件の条例案と田辺中学校の拡張用地取得や道路認定など4件が提案され、所管の常任

から報告を受けました。討論では、20年度一般会計予算に対し、日本共産党京田辺市議会議員団及び無党派議員から反対討論が、一新会から賛成討論が、それぞれ行われました。また、後期高齢者医療特別会計など4件の特別会計予算に対し、日本共産党京田辺市議会議員団からは、反対討論が行われました。採決の結果、すべて原案のとおり可決しました。

#### 後期高齢者等 意見書を送付

議員から、5件の意見書案が提出され、「後期高齢者医療制度の中止・

委員会に付託し、審査を行うこととしました。

(4面に掲載)  
総額195億5000万円の20年度一般会計、8特別会計及び水道事業会計の当初予算案10件と19年度一般会計など6件の補正予算案が提案され、予算特別委員会を設置し、付託の上、審査を行うこととしました。

予算の重点的な内容は、  
①妊婦健診助成の拡大や留守家庭児童会の開設時間延長など子育て支援策  
②小中学校の耐震・大規模改修の継続実施や木造住宅の耐震化工事に対する助成制度の創設など市民の安全・安心に関する施策、③地域特性を生かした作物の産地消の促進と田辺ナスや茶など

#### 5会派から 代表質問

2日目は市長の施政方針演説をうけて、5会派が代表質問を行いました。(2・3面に掲載)  
3日目から5日目には、10人の議員が登壇し、一般質問を行いました。(7・9面に掲載)

見直しを求める意見書、「米兵によるあらゆる事件・事故に抗議する意見書」など4件を賛成全員で可決し、1件を賛成少数で否決しました。なお、可決した意見書は、関係行政庁に送付しました。(5面に掲載)

訂正とお詫び  
議会だより2月1日号の「一般質問(米澤修司議員)」の中で、生駒断層による地震で全壊80戸が予想とありましたが、8000戸の誤りでした。お詫びして訂正します。

#### 紙面のご案内

- 2面 代表質問
- 3面 代表質問、施政方針、一般会計予算の審査、請願
- 4面 常任委員会調査、意見書
- 5面 所管事務調査、議案
- 6面 予算特別委員会の審査
- 7面 一般質問、議案
- 8面 一般質問、議員研修会
- 9面 一般質問、議員研修会
- 10面 用語の解説、サークルの紹介、シーズスケッチ、議決結果、あとがき など